

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 7 月 4 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	V-61	ヒヤリハットの検討から導き出された対応・対策が、スタッフによってまちまちだったり、実施できていなかったりする。	同じ原因のヒヤリハットをなくす。	利用者様個別に、ヒヤリハット項目と実施すべき対応、対策を一表化し、スタッフ全員が情報を共有し、仕事にあたる。	6ヶ月
2	V-59	「こんなに問題があった」「こんな事が出来なかった」という反省の振り返りの日々ではなく、「こんな良いことがあった」「こうしたら、利用者様がとても喜ばれた」などのリトルサクセスを共有していく	全利用者様からリトルサクセスが出るようなケアアプローチを行う。	ケアカンファレンスの場で、リトルサクセスを共有し、ケアプランへ反映させていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。